



2024年2月4日
第100号

JR 東労組 Yokohama

JR 東労組横浜地本

発行人 助川一実

編集 情宣担当

ホームページ

<http://www.jreuyokohama1.jp/>



横浜地本「沖縄平和研修2024」開催

1月16日～18日で横浜地本「沖縄平和研修2024」を開催しました。現在の沖縄と過去の沖縄をテーマとして、現地に立ち、戦争の本質と命の尊さ平和の大事さを学ぶことができました。



(1日目・現在の沖縄 辺野古新基地建設の進捗、嘉手納基地の現実を学びました)



(2日目・過去の沖縄 ひめゆりの塔、系数アブチラガマ、韓国人慰霊塔、平和の礎、魂魄の塔、荒崎海岸に赴きました)

研修参加者からは、「観光という良いイメージしかなかった。過去の沖縄を知ったのは、テストの為だった。今後は自ら掘んでいく」「今まで組合が平和運動する方針がわからず、知るためにきた。現地に立つことが大事。当たり前前の方が当たり前でいられることが大事。職場の仲間に伝えていく」「無意識から変えていかないと。政治は国民全体の問題だ。過去も今もアメリカ上位、沖縄下位は変わっていない」「弱いものの犠牲で成り立っている。この構図は変わらない。それは国の意向だ。同じ悲劇を起こさせない」「沖縄の歴史を学び戦争について捉え返すことができた。自衛の為に軍備が必要というが、武器を自国が持つと相手も持つ。諦めずに武器を持たない世の中へ」「現地の熱量が違う。現地の思いを知るには現地に行くしかない」「戦争を深く感じたことがなかった。諦めたら終わりだ」など感想が述べられました。



過去の沖縄から戦争の本質を学び、語り続けていきます！